

# はなみずき

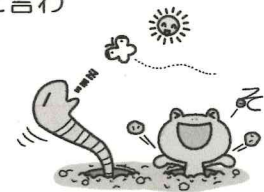
No.1 2023.2 発行  
流山市生涯学習センター内  
青少年指導センター相談室  
Tel 04-7158-7830

相談室だよりのタイトルは「はなみずき」。初夏になると、相談室の窓下近くに「はなみずき」の白い花が蝶のように優雅に咲き、その姿に魅了されます。花言葉は「私の思いを受けて下さい」。これは相談室を利用する人の思いそのものです。生きてると様々な困難に遭遇します。ある時は自分で、またある時は家族や友人に相談して解決することもあるでしょう。しかし、時にはどのように対処し、乗り越えて行けば良いのか悩み、周囲にも相談しにくい事案もあります。そんな時「こんなことで悩んでいます。話を聴いて下さい。」と気軽に電話できる場所—それが青少年相談室なのです。「あなたの思い(悩み)」をしっかり受け止めます。

## 健太くんのリフレッシュ休暇

健太君は小学校4年生。サッカークラブに所属して練習に励んでいます。最近学習塾に通う学級の友だちが増えたため、彼も両親に塾を勧められましたが気が進まず、今まで通り通信教材を活用して学校の勉強を補っています。土日には練習試合や大会があるので、練習のない平日の放課後は家で過ごしたいと考えたからです。

健太君は4年生になって2~3か月に1度位、周期的に「お腹が痛い日」があります。熱も少し出ます。食べ過ぎでもないし、学校でトラブルがあったわけでもありません。お母さんに「またお腹が痛いのか？困ったわね。行けば治るわよ。」と言われますが、とても行けそうにありません。欠席して1日過ごしていると、次第にお腹の痛みがとれ、夕飯はしっかり食べられます。そして翌日は元気に登校します。



健太くんは学校をさぼっているのでしょうか。周囲の目にはそう見えるかも知れませんが、これはまさに彼にとっての「リフレッシュ休暇」。小学校4年生ながら、毎日タイトな生活を送っている健太君の心と身体が、リセットするための時間と休息を要求しているようです。「仮病だ。怠けている。」と決めつける前に、状況の理解と今後の対策のために、親子の話し合いが必要ですね。

- ③ そ そうですね。
- ③ う うなずき、考え、解決へ。
- ③ だ だれでも気軽に
- ③ ん でんわ(電話)をどうぞ。

「傾聴 受容 共感」を柱にご相談に応じています。  
1人で悩まず、お電話下さい。  
お待ちしております。